

減災に関する取組状況のフォローアップ

(渚滑川ほか)

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	■危機管理型 ハード対策	① 国管理区間 ・堤防天端の保護 (渚滑左岸地区、下渚滑右 岸地区、中渚滑右岸地区、上 渚滑右岸地区) ・堤防法尻の補強 (上渚滑右岸地区)	A	完了	網走開建								
		② 道管理区間 ・堤防天端の保護箇所の検 討と実施	A	H29年度 から実施	振興局	■	■	■	■	■	・堤防天端の保護箇所について検討を行った	・堤防天端の保護箇所について引き続き検討	
	■洪水に対して リスクの高い箇 所と、避難場 所・避難経路の 把握	① 想定最大規模の降雨による 浸水想定区域、家屋倒壊等 氾濫想定区域、破堤点別洪 水浸水想定区域図(浸水ナ ビ)の公表	B.a	完了	網走開建								
					振興局								
		② 想定最大規模の降雨による 浸水想定区域に基づいた 避難場所・避難所の見直し、 ハザードマップの作成、まるごと まちごとハザードマップの検 討	B	H28年度 から実施	網走開建	■	■	■	■	■	・支援の要請はなかった	・必要に応じ、支援を実施していく	
				H29年度 から実施	気象台	■	■	■	■	■	・支援の要請はなかった	・引き続き必要に応じて支援していく	
					振興局	■	■	■	■	■	・必要に応じ、支援を実施 (補助事業の紹介等)	・必要に応じ、支援を実施していく (補助事業の紹介等)	
				H28年度 から実施	紋別市	■	■	■	■	■	・想定最大規模及び洪水氾濫危険区域に基づき作 成したハザードマップを全戸配布 ・R4に指定避難所の名称変更(災害対策基本法施 行規則)に伴う避難所看板の変更確認等 ・指定緊急避難場所の見直し、修正	・指定避難所等の見直し、計画の修正 ・防災ハンドブックのハザードマップに基づく、避難 場所・避難区分の検討の継続	
		H29年度 から実施	滝上町	■	■	■	■	■	・洪水浸水想定区域の指定を受けて、洪水ハザ ードマップ作成に向けて情報収集、関係機関との打ち 合わせ、各種準備を行った。	・洪水浸水想定区域の指定を受けて、洪水ハザ ードマップ作成に向けて情報収集、関係機関との打ち 合わせ、各種準備を行い、作成する。 ・必要に応じ避難場所・避難所の見直しも行う。			

大項目	中項目	小項目	課題の対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確実な避難行動のための取組	ソフト対策	■洪水に対してリスクの高い箇所と、避難場所・避難経路の把握	C	完了	網走開建、振興局、自衛隊、紋別市、滝上町、紋別地区消防組合、消防組合滝上支署、北海道警察、紋別警察								
		③ 円滑な避難行動のため、道路管理者との連絡体制網の構築											
迅速かつ確実な避難行動のための取組	ソフト対策	① 住民の避難行動を促すため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供や洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	D	完了	網走開建								
						② メール・テレビ・ラジオ・サイレン等、多様な手段を用いた避難情報発信体制の強化及び近隣住民同士での連絡体制等の人的ネットワーク(自主防災組織等)の構築	D	引き続き実施	紋別市				
		滝上町									・町内会を中心とした自主防災組織整備の促進を図った ・一斉配信システムの機能拡大(情報伝達の多重化)を図った	・町内会を中心とした自主防災組織的な仕組みづくりの促進を図り、連絡体制の強化を図る。 ・一斉配信システムの登録者数を増やすための周知。	
		紋別地区消防組合									・紋別市と連携して取り組む予定であったが、防災訓練等が中止となったがサイレン吹鳴の手順を再確認した。	・紋別市と連携して取り組む	
		消防組合滝上支署									・滝上町と連携した取り組みを実施	・滝上町と連携した取り組みを実施	
		③ わかりやすく、切迫感の伝わりやすい情報となるよう、洪水予報文の改良、気象情報発信時の「危険度色分け」・「警報級の現象」やメッシュ情報等の改善	E	完了	網走開建								
気象台									洪水警報の危険度分布(キキクル)と国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)を気象庁ホームページ上で一体的に表示(令和5年2月16日より)				

大項目	中項目	小項目	課題の対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)		
						R3	R4	R5	R6	R7					
迅速かつ確実な避難行動のための取組	ソフト対策	④ 避難指示等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法及び伝達内容についての市職員向けマニュアルの作成や想定最大規模の降雨による浸水想定区域に基づき地域防災計画の見直し	F	H28年度から実施	紋別市	■	■	■	■	■	■	・避難行動要支援者避難支援プランの見直し(想定最大規模の降雨による浸水想定区域内の要配慮者の避難区分の整理等)	・防災基本計画、北海道地域防災計画及び気象台の警報区分等の修正に基づく、地域防災計画の見直し		
				H29年度から実施	滝上町	■	■	■	■	■	■	・北海道のマニュアルに基づき、令和5年3月で改定を行った	・地域防災計画について、再度改定が必要な箇所があることから、改定を行う。 ・町職員向けマニュアルの作成に向けて、準備を行う。		
		⑤ 氾濫発生前に避難行動を促すための情報伝達訓練を実施し、訓練を通じて避難指示等の発令に着目したタイムラインを改良や多機関が連携したタイムラインの作成(要配慮者も考慮)	F	H29年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	・常呂川下流地区水害タイムライン検討会を開催し、HPにて周知を図った。	・各市町がタイムラインを作成する際の参考となるように、他河川で実施しているタイムライン検討会の傍聴を幅広く案内する ・活用可能な構成町の訓練に参加し、必要に応じ、タイムライン見直しを行う ・河川、気象情報の提供を受けた市区町村による避難情報の発令など基本的な行動を時系列で整理するタイムラインを流域などの単位で作成	
					気象台	■	■	■	■	■	■	■	・常呂川下流水害タイムライン検討会に参画	・引き続き他河川タイムライン検討会に参加	
					振興局	■	■	■	■	■	■	■	・今後の洪水状況等において地域の課題を検証するとともに必要に応じてタイムラインの見直しを行った	・今後の洪水状況等において地域の課題を検証するとともに必要に応じてタイムラインの見直しを行っていく	
					自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく	
					北見方面本部	■	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会に参加	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく	
					R1年度から実施	紋別警察署	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加	・意見交換会に参加する ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴する	
		H29年度から実施	紋別市	■	■	■	■	■	■	・各種の防災関係会議(Web等)を活用した情報伝達手段に係る情報収集を実施	・意見交換会に参加 ・他河川タイムライン検討会を参考のため傍聴				

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	■避難情報、警 報等をわかりや すく、適切なタイ ミングで確実に 伝達するための 取組	⑤ 氾濫発生前に避難行動を 促すための情報伝達訓練を 実施し、訓練を通じて避難指 示等の発令に着目したタイム ラインを改良や多機関が連携 したタイムラインの作成(要配 慮者も考慮)	F	H29年度 から実施	滝上町	■	■	■	■	■	■	・意見交換会、研修会に参加した ・関係機関と連携を図り、タイムラインの作成に努 めた	・意見交換会、研修会に参加する ・関係機関と連携を図り、タイムラインの作成に努 める	
					紋別地区 消防組合	■	■	■	■	■	■	・意見交換会、研修会、関係機関との訓練等へ参 加し、タイムライン作成・改良に参画した	・意見交換会、関係機関との訓練等へ参加し、タイ ムライン作成・改良に参画する	
					消防組合 滝上支署	■	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライ ン作成に参画	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライ ン作成に参画	
	■水害リスク情 報の周知や自 助防災意識の 啓発	① 町内会等による住民参加 型避難訓練、水防災に関する 講習会、ワークショップ、小中 学生への防災教育、渚滑川 流域のほか、水害特性を踏ま えた広報活動を実施する	G	引き続き 実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や 防災学習等に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各 自の訓練にフィードバックできるよう、網走開建管 内の国管理区間の全機関が予定している訓練予 定について情報共有・提供	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や 防災学習等に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各 自の訓練にフィードバックできるよう、網走開建管 内の国管理区間の全機関が予定している訓練予 定について情報共有・提供	
					気象台	■	■	■	■	■	■	・避難訓練の参加依頼はなかった ・警察教養セミナー(紋別署)を実施した	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加 ・引き続き講習会や防災学習等の実施に協力	
					振興局	■	■	■	■	■	■	・実施なし	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加、また、講 習会や防災学習等への参加	
					自衛隊	■	■	■	■	■	■	・関係各機関主催の訓練等に参加	・引き続き関係各機関主催の訓練等に参加、また、 講習会や防災学習等への参加を検討	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト 対策	① 町内会等による住民参加 型避難訓練、水防災に関する 講習会、ワークショップ、小中 学生への防災教育、渚滑川 流域のほか、水害特性を踏ま えた広報活動を実施する	G	引き続き 実施	北見方面本部	■	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練及び講習会や防災学習等に 参加	・関係機関主催の訓練及び講習会や防災学習等に 参加	
					紋別警察署	■	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練に参加。また、講習会や防災学 習等に参加	・関係機関の訓練に参加。また、講習会や防災学 習等に参加	
					紋別市	■	■	■	■	■	■	・市の防災訓練の場を活用した、避難行動及び避 難所生活に係る訓練の実施 ・町内会、自主防災組織及び小・中・高校生等への 出前講座及び防災授業等への協力 ・市の広報紙等を活用した水防等に係る情報を伝 達又は周知を図った。	・市の総合防災訓練の場を活用した避難訓練の実 施 ・水防災に関する関係機関等の訓練への参加 ・町内会、自主防災組織及び小・中・高校生等への 出前講座及び防災授業等への協力	
					滝上町	■	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し、災害を想定した防災授業、防 災ワークショップ等を実施した ・令和6年2月に避難訓練を実施予定	・関係機関と連携し、災害を想定した避難訓練等を 実施する。	
					紋別地区 消防組合	■	■	■	■	■	■	・関係機関との訓練や防災講習会等に参画した	・関係機関との訓練や防災講習会、学習会等に参 加する	
					消防組合 滝上支署	■	■	■	■	■	■	・滝上町災害対策本部訓練に参加	・滝上町災害対策本部訓練に参加	
					振興局	■	■	■	■	■	■	・必要に応じ、引き続き支援を実施	・必要に応じ、引き続き支援を実施	
		② 要配慮者利用施設に係る 避難確保計画の作成	b	H30年度 から実施	紋別市	■	■	■	■	■	・避難確保計画作成施設が計画修正時の助言等 ・避難確保計画作成施設の避難訓練状況の把握	・避難確保計画作成施設の計画修正時の助言等 ・避難訓練の協力・支援等		
					滝上町	■	■	■	■	■	・洪水浸水想定区域の指定を受けて、要配慮者利用 施設を特定し、地域防災計画を改定した。(現時点 では、法改正を受けて新たに区域に入った施設で あるため、作成対象から外れているが、今後を見据 えて協議を開始する)	避難確保計画作成に向けて、各施設と協議を行 い、連携を図る。		
		③ 要配慮者利用施設の避 難確保計画に基づく避難訓練 の実施	c	R1年度 から実施	紋別市	■	■	■	■	■	・避難確保計画策定施設が実施した、避難訓練に 関する状況を把握した。	・避難確保計画策定施設に対し、必要に応じて避 難訓練の支援を実施する		
					滝上町	■	■	■	■	■	・避難確保計画未作成のため、実施なし	・避難確保計画作成に合わせて実施		

渚滑川ほか 減災に関する取組方針 フォローアップ

資料2

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	■洪水氾濫を 未然に防ぐ対策	① 国管理区間 ・河道掘削 (渚滑右岸地区) ・浸透対策 (渚滑左岸地区、下渚滑右 岸地区、中渚滑右岸地区)	H	完了	網走開建								
		② 道管理区間 ・河川整備 (鴻輝川:単独事業) ・計画的な河道の維持管理 (河道掘削、伐木等)	H	H28年度 から実施	振興局	-----					【河道の維持管理】 ・河道掘削及び伐木を行った 鴻輝川、シュウトルマップ川、オサツナイ川	【河川整備】 ・引き続き、河道掘削等を実施予定 【河道の維持管理】 ・道管理河川において、引き続き維持掘削及び伐 木を行っていく予定	
	■監視体制の 強化	① 霞堤部や、渚滑川のほか 中小河川など、水害リスクの 高い箇所が把握できる よう、CCTVカメラの設置等、 観測機器の調査及び監視体 制の強化を検討する	I	H28年度 から実施	網走開建	-----					・実施なし	・必要に応じて、水害リスクの高い箇所に危機管理 型水位計や監視カメラを設置	
			I	H29年度 から実施	振興局	-----					・実施なし	・必要に応じて、水害リスクの高い箇所に危機管理 型水位計や監視カメラを設置	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ハード 対策	■水防活動の 資機材整備 ① 上流への資機材運搬時 間の短縮を図るため、水防資 機材の備蓄基地等の配置検 討や、資機材量及び新技術を 活用した資機材導入の検討・ 配備	J	H28年度 から実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・実施なし	・水防拠点など必要性の検討	
					自衛隊	■	■	■	■	■	■	・計画的に整備	・引き続き、計画的に整備予定	
					紋別市	■	■	■	■	■	■	・水防資機材の保管状況等を確認するとともに、そ の効率的な運用を検討した。	・水防資機材の効率的な運用を検討し、災害リスク の軽減と、住民への迅速な対応を図る	
					紋別地区 消防組合	■	■	■	■	■	■	・整備事業を終えているため、資器材の使用確認を 行った。	・必要に応じて、水防資機材を整備する (R2 ライフジャケット・トランシーバー貸与 R3 発電機・投光器各消防団庁舎に配備)	
				H29年度 から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・必要に応じて、防災装備品を計画的に整備	・引き続き、防災装備品を計画的に整備	
					滝上町	■	■	■	■	■	■	・必要に応じて、水防資機材を整備した	・必要に応じて、水防資機材を整備する	
					消防組合 滝上支署	■	■	■	■	■	■	・必要に応じて、水防資機材を整備した	・必要に応じて、水防資機材を整備する	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)		
						R3	R4	R5	R6	R7					
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト 対策	① 迅速な水防活動を支援する ため、水防資機材等の保有 状況の情報を共有しておくこと もに、定期的な資材の状態点 検を行う	K	引き続き実 施	網走開建、振 興局、自衛 隊、紋別市、 滝上町、紋別 地区消防組 合、消防組合 滝上支署	■	■	■	■	■	■	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新	・関係機関と協力し、防災ハンドブックを更新		
					網走開建	■	■	■	■	■	・巡視マップを更新すると共に関係機関へ情報共有 を図った ・関係機関との共同点検を実施 ・重要水防箇所の見直しを実施	・巡視マップを更新すると共に関係機関へ情報共有 を図る ・関係機関との共同点検を実施 ・重要水防箇所の見直しを実施			
		振興局	■	■	■	■	■	・道管理河川の共同点検に向けて、実施方針につ いて検討した	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検に参 加・道管理河川の共同点検の実施方針を検討						
		自衛隊	■	■	■	■	■	・会議等を通じて情報共有を図った	・関係各機関のほか住民等を交えた共同点検に参 加予定						
		紋別市	■	■	■	■	■	・関係機関等との共同点検を実施	・関係機関等との共同点検を実施予定						
		滝上町	■	■	■	■	■	・水害リスクの高い箇所(河川)について、消防職員 と巡視を実施	・水害リスクの高い箇所(河川)について、消防職員 と巡視を実施						
		紋別地区 消防組合	■	■	■	■	■	・関係機関との共同点検に参加した	・関係機関との共同点検に参加する						
		H29年度 から実施	消防組合 滝上支署	■	■	■	■	■	・水害リスクの高い箇所(河川)について、町職員と 巡視を実施	・水害リスクの高い箇所(河川)について、町職員と 巡視を実施					
				② 毎年、重要水防箇所の見 直しを行い、水防関係機関や 住民が参加する水害リスクの 高い箇所の共同点検を実施 するとともに巡視マップの作 成及び定期的な情報共有を行 う	L	引き続き 実施									

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト対 策	■水防活動体 制の強化	① 関係機関が連携した、高 速な洪水流による河岸侵食を シナリオに組み込んだ、水防 訓練の実施	L,M	引き続き実 施	網走開建	■	■	■	■	■	・河岸侵食対応事例を踏まえた訓練シナリオの検 討・堤防決壊を想定した堤防復旧シナリオに関する 意見交換を実施し、事例参考とするために関係自 治体に案内	・河岸侵食対応事例を踏まえた訓練シナリオの検 討・堤防決壊を想定した堤防復旧シナリオに関する 意見交換を実施し、事例参考とするために関係自 治体に案内	
						气象台						・関係機関主催の訓練等に参加は無かった	・引き続き、関係機関主催の訓練等に参加	
						振興局						・関係機関主催の訓練等に参加	・引き続き、関係機関主催の訓練等に参加	
						自衛隊						・関係各機関の訓練等に参加	・引き続き、関係各機関主催の訓練等に参加	
						北見方面本部						・関係機関の訓練等に参加	・各種水防実働訓練等に参加 ・引き続き、関係機関の訓練等に参加する	
						紋別警察署						・関係機関が主催した訓練に参加 ・外国人実習生に対する防災知識の普及啓発、災 害の図上訓練を実施 ・広報紙及び各種広報活動を通じた防災啓発を実 施	・引き続き、各種訓練等へ参加する ・外国人技能実習生に対する防災知識の普及啓 発、災害の図上訓練を実施する。 ・広報紙及び各種広報活動を通じた防災啓発を実 施する。	
						紋別市						・関係機関主催の訓練等に参加する機会は無かつ た	・各種の水防実働訓練等への参加	
						滝上町						・各種水防実働訓練等に参加	・各種水防実働訓練等に参加	
						紋別地区 消防組合						・関係機関主催の訓練等に参加した	・各種水防実働訓練等に参加	
						消防組合 滝上支署						・各種水防実働訓練等に参加 ・河川での災害を想定した消防職団員訓練を実施	・各種水防実働訓練等に参加 ・河川での災害を想定した消防職団員訓練を実施 予定	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト 対策	■水防活動体 制の強化 ② リーフレットやHPを通じ、 水防活動の補助者となる消防 団員の募集を行うとともに水 防協力団体の募集・指定を促 進する	M	引き続き実 施	網走開建	・継続実施	・継続実施		
						振興局	・継続実施	・継続実施	
							紋別市	・継続実施	・継続実施
						滝上町		・継続実施	・継続実施
							紋別地区 消防組合	・HPやイベントにおいて消防団員を募集した ・協力事業所を指定した	・継続実施
						消防組合 滝上支署		・消防団員の募集を継続的に実施	・消防団員の募集を継続的に実施
						効率的・効 果的な排水 活動のため の取組	ハード 対策	■排水活動の 資機材整備 ① 排水ポンプ車等、排水活 動に必要な資機材の整備検 討	N	H28年度 から実施	網走開建
紋別市							・関係各所との情報共有を図った ・渚滑右岸樋門と宇津々樋門において出水期前に 排水ポンプを設置し、出水に備えた	・関係各所との情報共有を図る ・渚滑右岸樋門と宇津々樋門において出水期前に 排水ポンプを設置し、出水に備える	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
効率的・効果的な排水活動のための取組	ハード対策	■排水活動の 資機材整備	N	H28年度 から実施	滝上町	■	■	■	■	■	・必要に応じて整備を図った	・必要に応じて整備を図る	
				H29年度 から実施	紋別地区 消防組合	■	■	■	■	■	・水中ポンプ等の排水資機材購入なし	・必要に応じて整備を図る	
				H29年度 から実施	消防組合 滝上支署	■	■	■	■	■	・必要に応じて整備を図った	・必要に応じて整備を図る	
		■排水活動の 資機材整備	N	H28年度 から実施	網走開建	■	■	■	■	■	・実施なし	・必要に応じて、排水方法の検討を行うと共に、必要に応じて施設の検討	
				H28年度 から実施	振興局	■	■	■	■	■	・内水氾濫実績を整理し、必要な排水活動のための検討	・道区間における浸水等氾濫実績を把握し、必要な排水活動のための検討を行う	
				H28年度 から実施	網走開建	■	■	■	■	■	・実施なし	・必要に応じて、排水計画の見直しや検討を行う	
	ソフト対策	■排水活動の 体制強化	O	H28年度 から実施	網走開建	■	■	■	■	■	・実施なし	・必要に応じて、排水計画の見直しや検討を行う	
					振興局	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し整理	・関係機関と連携し整理を図る	
					紋別市	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る	
					滝上町	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る	
					網走開建	■	■	■	■	■	・実施なし	・必要に応じて、排水計画の見直しや検討を行う	
					振興局	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し整理	・関係機関と連携し整理を図る	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
効率的・効果的な排水活動のための取組	ソフト対策	① 既設排水系統を関係機関と共有し、資機材搬入経路と想定排水箇所の設定を行い、排水ポンプ車等を活用した排水計画の作成	O	H28年度から実施	紋別地区消防組合	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る	
					消防組合滝上支署	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る	
		② 排水ポンプ車等による関係機関同士での排水訓練の実施	P	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・計画的に実施 ・幅広く関係機関への声かけを実施	・引き続き計画的に継続実施 ・幅広く関係機関への声かけを実施	
					振興局	■	■	■	■	■	■	・国他河川の排水訓練の参加は無かった	・ポンプ排水訓練に参加	
					紋別市	■	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加できなかった	・ポンプ排水訓練に参加予定	
					滝上町	■	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加できなかった。	・ポンプ排水訓練に参加	
					紋別地区消防組合	■	■	■	■	■	■	・排水訓練等が開催され、訓練を見学した。。	・関係機関が計画する訓練に参加する	
					消防組合滝上支署	■	■	■	■	■	■	・排水訓練等が開催されなかったため、訓練に参加できなかった	・ポンプ排水訓練に参加	